

## 教育履歴

博士前期期間中（2009年～2010年）にTAとして教育の経験が始まりました、組み込みシステム実習として研究室のマネジメント「基盤テストと設定、実習のためSW開発プラン、学生サポート」を行いました。

博士前期終了後助教の仕事でPractical Based Learningとして、「マイクロプロセッサ、信号処理論、デジタル電子回路、制御システム、電気基礎」の講義で教えた理論を実習で確認して理解を高めることについて講義と合わせながら実習も行いました。「電子電気工学、組み込み回路設計・プログラム、制御工学、信号処理論、AI」様々の理論の理解や実習の経験を活かしてロボットを作りながらProject Based Learningと研究マネジメントを教える観点で、学部や博士前期のプロジェクトや論文を指導する経験がありました。大学でロボット技師向けの活動のため「ロボティクスおよびインテリジェントシステムのコミュニティ（RISC）」を作成し、助教として学生コミュニティ活動を指導する経験がありました。

2009年～2010年にTAと2010年～2013年まで助教で下記の担当科目をおこないました。

### 担当科目：

組み込みシステム実習	2009、2010 年度	学部（専門）
マイクロプロセッサ	2010、2011、2012、2013年度	学部（専門）
マイクロプロセッサ実習	2011、2012、2013年度	学部（専門）
計測工学	2012、2013 年度	博士前期（修士）
信号処理論	2012、2013 年度	学部（専門）
信号処理論実習	2012、2013 年度	学部（専門）
デジタル電子回路	2012、2013 年度	学部（専門）
デジタル電子回路 実習	2012、2013 年度	学部（専門）
信号システム	2011年度	学部（専門）
制御システム実習	2011年度	学部（専門）
センサシステム	2010年度	博士前期（修士）
人工ニューラル ネットワーク	2010年度	学部（専門）
電気基礎実習	2010年度	学部（専門）

博士後期課程期間中九州工業大学研究員として、九州工業大学と UPM,マレーシアのダブルディグリープログラム(大学院博士前期課程・後期課程)の学生に関してロボットワークショップ：人型ロボット NAO（ワークショップ企画・講演・実験運営・評価）（二年間・年一回程度）（2014 年 3 月～2015 年 12 月）を行いました。